

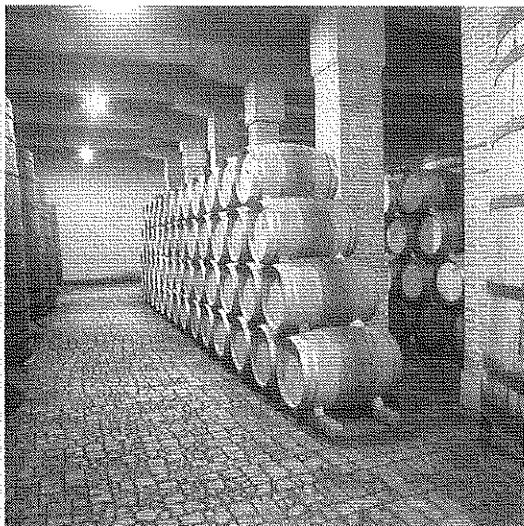
EMBASSY OF SPAIN,
ECONOMIC AND COMMERCIAL OFFICE,
TOKYO

スペインワインニュースレター Vol.2, June 2002

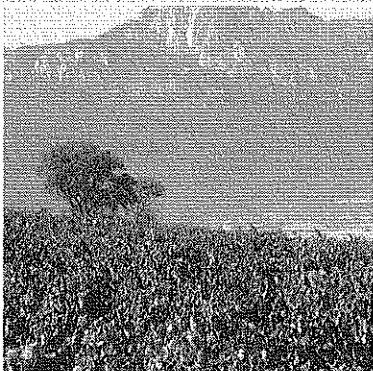
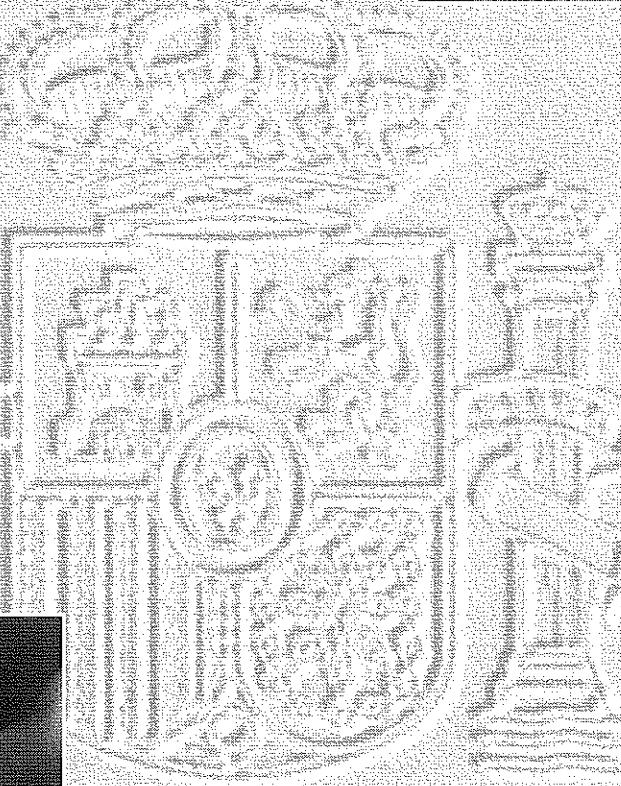
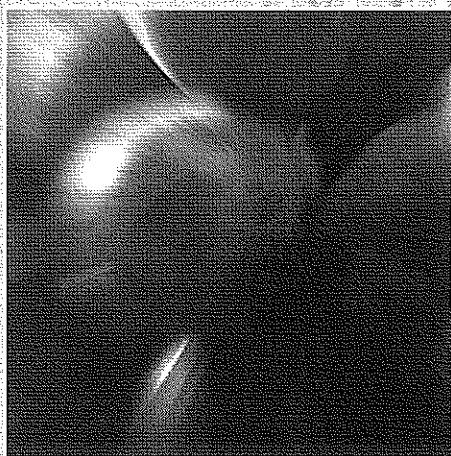
Vinos de España

CONTENTS

1. 2001年のリオハワインの格付け情報
2. リベラ・デル・ドゥエロ2001年
収穫情報、格付け情報
3. 秋のイベント情報
 1. スペイングルメフェア2002
 2. スペインワイン秋の商談会開催予告
 3. スペインワイン店頭プロモーション
開催予告



<http://www.mcx.es/tokio>



スペイン大使館経済商務部
〒102-0075
東京都千代田区三番町2番地 三番町KSビル 3F

2001年のリオハワインの格付け情報

2001年はEXCELENT(偉大な年)

2002年4月5日リオハの特選原産地呼称統制委員会は240.03百万リットル(24万㎘)に相当する3,761のサンプルの分析と試飲を終えた後、公式に2001年のリオハの格付けをEXCELENTと発表した。

つい1週間前に発表されたリベラ・デル・ドウエロの格付けに続き、リオハもエクセレントの年であった。

平均アルコール度数は13.26に達し、これは過去8年間で最も高いもので、長期熟成に向いた素晴らしいワインである。その他の数値もこれまでの結果では最高にすばらしいもので、輝かしい94年のワインより上回っている。

リオハ原産地呼称委員長であるアンヘル・ハイメは「80年にリオハのビンテージに格付けをつけ始めて以来、最高の出来の年のひとつである」「伝説的な64年や94年のビンテージに匹敵する」とコメントしている。

2001年の原産地呼称認定結果

2001年リオハ原産地呼称認定作業過程
(単位:百万リットル)

出来上がったワインの量	268.15
-------------	--------

リオハ原産地呼称(DOC)として認定されたワイン (3,761サンプル)	
---	--

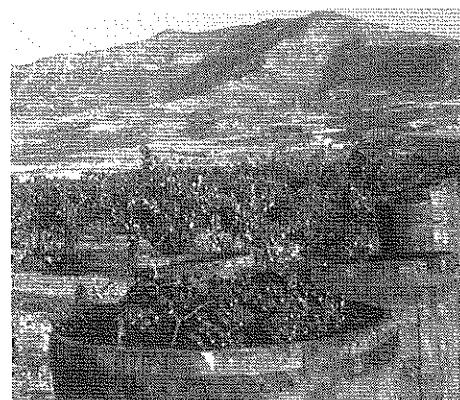
白ワイン	14.57
ロゼ	9.76
赤ワイン	215.70
合計	240.03

統制委員会に未提出ワイン	5.28
--------------	------

規定収穫量を上回ったため失格となったワイン	18.40
-----------------------	-------

分析と試飲の結果失格となったワイン (133サンプル)	4.44
--------------------------------	------

原産地呼称の認定作業は2001年11月に始まった。それぞれのボデガからワインのサンプルを受け取り、統制委員会のメンバーによる1日4回の試飲が行われ、総量262.87百万リットルを代表する3,761のサンプルを試飲した。こうして3月31日までにスペイン唯一である非常に厳格な特選原産地呼称認定の作業を行った。各ワインは毎年原産地呼称の名称を名乗るためにこの試練を受けなければならないのだ。最終的に240.03百万リットルが認定を受けた。



133のサンプルが失格となった。これは4.44百万リットルに相当する。昨年に比べ2.16百万リットル多い。厳正な審査を示す結果となった。

昨年の葡萄の育成状況に関してはすでに発表しているデータを参考にしていただきたい。(ニュースレター2001年12月)

しかしながら総括として以下のことを言うことができる。

2001年の葡萄の生育状況はこれまでに例が無いほど完璧な形で推移してきた。すべての葡萄品種の健康状況が健全であった。審査でわかったようにアルコール度数といい、酸度、色調の濃度、またポリフェノールの数値といい、これまでのすべての年のものを上回っていて、しかも産地のばらつきが少ない。2001年のワインは長期熟成に最適である。

出典

リオハ特選原産地呼称委員会発表、2002年4月



最近のリオハの赤ワインの分析結果(平均数値)

年	アルコール度数 (%Vol.)	総酸量(酒石酸換算)(g/l)	pH	総亜硫酸(mg/l)	色(A420+A520)
1994	12.57	4.73	3.65	46.86	N/D
1997	12.81	5.06	3.74	68.94	5.56
1998	12.53	5.09	3.66	50.06	5.64
1999	12.89	5.23	3.71	56.16	5.70
2000	12.55	5.09	3.66	43.48	6.92
2001	13.26	5.13	3.68	45.48	9.80(*)

(*)A620 (1.18) が含まれている

リベラ・デル・ドウエロ 2001年収穫情報、格付け情報

素晴らしい年

リベラ・デル・ドウエロの原産地呼称委員会の発表によると、2001年のリベラ・デル・ドウエロのワインの格付けは「Excelent」-偉大な年-だった。

気候

比較的暖かく雨が多い冬だった。冬の降水量としてはここ20年ほどでは一番多い年となった。この地域によくある霜も少なかった。

春は穏やかで、4月15日まで霜がなかった。しかし4月20,21,22日と、5月1,4日に気温が下がり地域全体に霜が降り、最低温度が2.2度まで下がった地区もあった。

春の終わりから夏の初めには気温が異常に上がり、38.4度まで上がった日があった。7月には雷雲が発生し、電が降った日があった。

夏は乾燥し、8月と9月は特に乾燥が激しかった。

9月後半に入つて昼間は暖かく夜は急激に温度が下がるといった日が続いた。

生育サイクルの展開

冬が穏やかで十分に雨が降ったため、春の萌芽は4月中旬に始まった。この地域では標準的な日付である。その後寒気団の影響で気温が下がり、大きな霜の被害が出た。しかし寒気団の襲来のあと、不規則な2回目の萌芽が始まった。この時期の違った萌芽(霜の被害に遭わなかつた1回目のものと2回目のもの)は5月6月の高い気温のおかげで成長の違いを克服し、むしろ開花は例年より10日ほど早く始まった。

一般的に昼夜の温度差が大きく、9月半ばまで雨が降らなかつたので、生育は早めに進んだ。最終的には霜の被害で収穫量は大幅に目減りし、34,796,119kgの収穫となつた(前年は62,500,000kg)。

霜が降った後の気候が安定していたため、2回目の萌芽があつただけなく、生育状態が非常によく、ぶどうの成熟も例年に比べ1週間ほど早く進んだ。収穫時の天候は、葡萄の健康状態の見地からも、葡萄の質から見ても非常に良好であった。

総評としては、2001年の収穫は大きな霜の被害にはあつたが、その後の天候に恵まれ、量的にはかなり少ないが、非常に質の高い葡萄に恵まれたといえる。

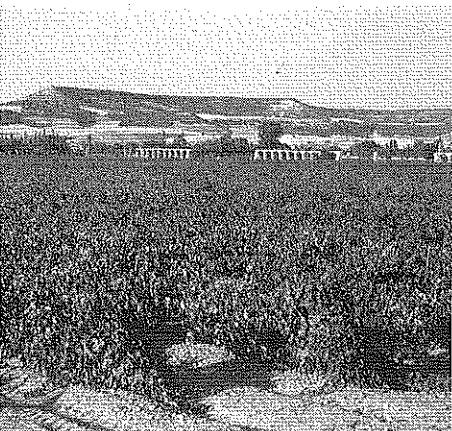
2001年のワインの品質

非常に深みのある輝かしいルビー色、グリセリンの豊富な含有量を思わせる滑らかさ、若いワインに特徴的な紫色をおびている。においをかぐだけでポリフェノールの含有量のおおさを感じる。

野生の果実(フランボワーズ、ブラックベリー系)の香りとこの10年間の中で最も強い濃縮感を感じる。

出典

リベラ・デル・ドウエロの原産地呼称委員会発表、2002年4月



●新D.O. Pla i Llevant(プラ・イ・リエバント)承認

スペインワインニュースレターでもお知らせしましたプラ・イ・リエバントが、正式に国レベルでD.O.に承認されました。



秋のイベント情報

1.スペイングルメトレードフェア 2002

スペイン大使館経済商務部では、昨年に引き続きスペインワインとスペインの食品の合同で、「スペイングルメトレードフェア」を9月18、19日の2日間にわたり、開催致します。

スペインより40社程度の企業が出展致します。入場対象者は、輸入業者、ホテル、レストラン関係者、百貨店、スーパー、酒販店などです。詳細は次号でお知らせ致します。

主催： ICEX(スペイン貿易庁)・スペイン大使館経済商務部・各地商工会議所

日時： 2002年9月18日(水) 10:00～17:00

9月19日(木) 10:00～17:00

会場： ホテルニューオータニ 麗の間 翔の間

Tel: 3265-1111

2.スペインワイン秋の商談会開催予告

スペイン大使館経済商務部では、昨年に引き続きスペインワインと食品の商談会(本年度より『商談会』となります)を、福岡9月、東京、大阪では10月に開催予定です。

スペインの各食品輸入業者がブースを持ち、アテンド致します。

入場対象者は、酒販店、デパート、スーパー、ホテル、レストラン関係者です。商談の場としてご活用ください。近々、輸入業者の方々は応募を募ります。

3.スペインワイン店頭プロモーション開催予告

スペイン大使館経済商務部主催では「スペインワインフェア」を昨秋に引き続き、東京近郊の酒販店(百貨店)を対象に開催致します。スペインワインの販促プロモーションの一環として、ぜひ、ご参加下さい。

●開催期間 9月から11月中旬頃までの任意の2週間(百貨店 5日間)

●参加内容(予定)

- 1.原則として、スペインワイン5(百貨店 40)アイテム以上を対象に取り扱っていただきます。
- 2.スペイン大使館経済商務部から送付される無償のデコレーション・アイテムとオリジナルのPOPでディスプレイしていただき、店頭プロモーションを実施して、いただきます。
- 3.スペインワインの販促のために、酒販店主催で「スペインワインセミナー」を実施される場合、スペインワインの特別研修を受けたワインアドバイザーをスペイン大使館経済商務部より無償で派遣いたします。(1日)
- 4.試飲宣伝を展開する酒販店につきましては、1日もしくは2日間、ワインアドバイザーを無償で派遣いたします。
- 5.プロモーション終了後、2週間以内に、所定の報告書に記入し、カラー写真2枚～3枚を添付し、事務局へ郵送していただきます。

応募方法などの詳細は次号でお知らせいたします。

●スペイン大使館経済商務部 「スペインワイン」のホームページ 7月下旬稼働予定

スペイン大使館経済商務部では、7月下旬を目処に、ホームページを立ち上げる準備に入っています。ドメイン名は、spainwine.jpです。

コンテンツの内容は、

- ◆スペインワインについて
- ◆スペインワインのPRやセールス・プロモーションのイベントのお知らせ
- ◆ニュース・レターなどです。